

# おつかいゲーム

～おいしくたべものをつかいきろう！～

## 【概要】

**内容：**食品カードを使い、それぞれの食品がどの場所で保存されるか（冷蔵庫の冷蔵室、冷凍室、野菜室、冷蔵庫に入れない（常温））を回答してもらい、答え合わせを行う。その後、廃棄の多い食品を使用したレシピ等を配布し、食品ロスについての理解を深める。

**対象者：**親子

**実施時間：**1ゲーム3～5分

## 【ゲーム方法】

### 1. 食品カードの選択

壁に貼ってある食品カード※（17種類）から、親子で日常的に購入する食品を5種類ぐらい選んでもらい、買い物かごに入れてもらう。

（選ぶ食品カードの枚数は、参加人数やスタッフ人数、説明対応時間により変更する）

### 2. 食品カードの保存場所の回答

1で選んだ食品カードを隣にある、冷蔵庫の冷蔵室、冷凍室、野菜室、冷蔵庫に入れない（常温）に見立てたパネルボードに貼ってもらう。

### 3. 保存場所の答え合わせ

2で正しい保存場所に貼ることができたか、答え合わせを行う。（答えは食品カードの裏面に記載）

冷蔵室、冷凍室とも正解の場合がある。参加者が貼った保存場所に合わせて食品カードの裏面を用いて解説する。

ここで選んでもらった食品カードは日本で廃棄されることの多い食品であることを伝える。

### 4. 食品ロス削減レシピ等の配布

※カードは主に日本で廃棄されることの多い食品から作成、裏面に答え、一言コラムなどを載せる

## 【用意するもの】

- ・スーパーマーケットパネル（食品カードを貼っておく）
- ・冷蔵庫パネル（常温棚、冷蔵庫の冷蔵室、冷凍室、野菜室）
- ・買い物かご（小さめのカゴもしくは透明の手提げ袋）
- ・食品カード17種類
- ・配布用の食品ロスレシピ（各大学で作成済みのもの）
- ・おつかいゲーム説明書（スタッフ用）
- ・おつかいゲーム説明書（子ども向け掲示用）